

Takatori IR REPORT



第66期 中間株主通信

2021年10月1日～2022年3月31日



株式会社 **タカトリ**
The Power of "T"
Technology Trust Teamwork

証券コード：6338

セグメントの業績

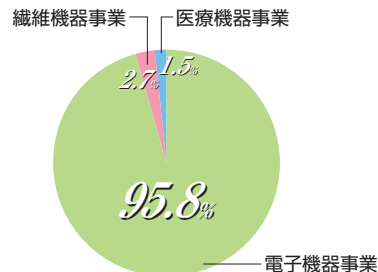
The Power of "T"
Technology Trust Teamwork

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、ロシアによるウクライナ侵攻を受け、世界各国から経済・金融制裁が発動されております。なかでも国際銀行間通信協会（SWIFT）からロシアの銀行を排除する措置は、貿易や投資の停滞により各国の経済へも悪影響を及ぼす懸念があります。米国では、ウクライナ侵攻による直接的な影響は低いものの、ロシアとの関係が深い欧州経済の減速による外需低迷とインフレ加速は景気を下押しする可能性があります。欧州では、新型コロナウイルスの感染状況の改善を受けてサービス業が復調傾向にあるものの、ウクライナ侵攻によるロシア経済の悪化は、欧州諸国のエネルギーインフレに拍車がかかり景気を下押しする見通しとなっております。中国では、ゼロコロナ政策に伴う厳しい活動制限が一部で実施されたことで個人消費は低迷しており、不動産開発投資をはじめとする様々な分野で資金調達環境の悪化により、低調に推移しております。

一方、国内経済は、オミクロン株の感染者の増加を受けた海外工場の稼働停止を背景に部品が長納期化しており、生産・輸出が大きく下振れしております。また個人消費についてもオミクロン株の流行を受けて緊急事態宣言の発出により低迷しております。

このような経済環境の中、当社グループが関わる電子部品業界につきましては、環境対策、省エネルギーのニーズに向けた自動車のEV化や、ロジック・ファウンドリー（半導体受託製造）の旺盛な投資に加え、5Gスマートフォンの普及、ゲーム機の新製品投入や樂ごもり需要による大型テレビの販売拡大、そしてコロナ禍でITを駆使したリモートワークの増加によるノートパソコンやデータセンター投資に牽引され、市場環境は堅調に推移しております。

■ 売上高構成比



電子機器事業

ディスプレイ製造機器

ディスプレイ製造機器では、ディスプレイ向け真空貼り合せ機の他、二次電池製造用装置を販売いたしました。しかしながら従来主力商品である偏光板貼り付け機は、高付加価値製品を生産する国内メーカーからの受注を獲得し販売したものの、中国市場におきましては現地装置メーカーとの厳しい価格競争にさらされる等の理由により、低調に推移いたしました。

このような状況の中、販売額は減少いたしました。

半導体製造機器

半導体製造機器では、コロナ禍でのリモートワークの拡大によるパソコンやタブレットの需要の増加、通信インフラ用ICチップや電子部品の需要の高まりに加え、世界的なEV化の流れに伴い、自動車電動化に不可欠なパワーデバイス用チップの需要が拡大するなど、堅調に推移いたしました。

このような状況の中、販売額は増加いたしました。

新素材加工機器

新素材加工機器では、国内外におけるパワーデバイス市場の関連材料に対する受注・販売が堅調に推移いたしました。また、近年大きな注目を集めているSiCデバイス向けとなる材料切断加工装置の大口受注を獲得いたしました。

このような状況の中、販売額は増加いたしました。

繊維機器事業

繊維機器事業では、一部好調なメーカーの設備投資を獲得したものの、新型コロナウイルスの影響による市場環境の低迷から投資計画の見送りなどにより低調に推移いたしました。また、炭素繊維裁断機市場の市場環境にも回復傾向はみられず、低調に推移いたしました。

このような状況の中、販売額は微増となりました。

医療機器事業

医療機器事業では「胸腹水濾過濃縮装置M-CART」の医療機関への販売及びレンタル、試用貸出しを行いました。また、国内の医療機器メーカーより医療機器開発及び開発した医療機器のOEM生産を受託し、販売いたしました。

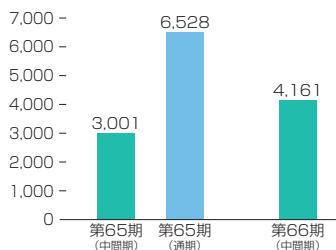
新型コロナウイルスの影響による医療機関への不急な営業活動の自粛等により医療機器の販売受注活動が滞る中ではありましたが、OEM・ODMによる引合いは増加傾向にあります。

このような状況の中、販売額は増加いたしました。

連結財務ハイライト

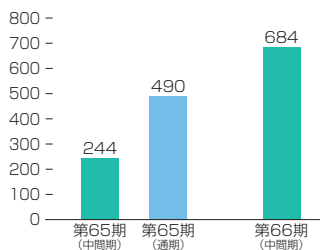
売上高

(単位: 百万円)



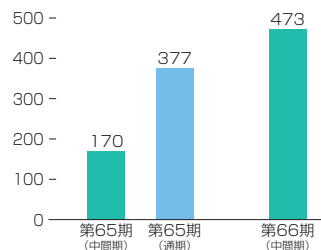
経常利益

(単位: 百万円)



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益

(単位: 百万円)



連結財務諸表（要約）



連結貸借対照表

科目	当中間期 (2022年3月31日現在)	前中間期 (2021年3月31日現在)	前期 (2021年9月30日現在)
資産の部			
流動資産	7,830,291	6,838,509	8,143,215
固定資産	2,615,444	2,840,919	2,807,401
有形固定資産	1,965,884	2,000,472	1,974,950
無形固定資産	27,228	41,447	32,643
投資その他の資産	622,331	798,999	799,807
資産合計	10,445,735	9,679,429	10,950,616

連結損益計算書

科目	当中間期 (2021年10月1日から 2022年3月31日まで)	前中間期 (2020年10月1日から 2021年3月31日まで)	前期 (2020年10月1日から 2021年9月30日まで)
売上高	4,161,087	3,001,379	6,528,778
売上原価	3,021,818	2,316,209	4,968,946
売上総利益	1,139,269	685,170	1,559,831
販売費及び一般管理費	528,071	528,258	1,169,884
営業利益	611,197	156,911	389,947
営業外収益	78,401	92,490	122,097
営業外費用	4,862	5,163	21,503
経常利益	684,736	244,238	490,541
特別損失	—	0	0
税引前中間（当期）純利益	684,736	244,238	490,541
法人税、住民税及び事業税	134,777	53,625	127,212
法人税等調整額	76,479	20,023	△14,396
親会社株主に帰属する 中間（当期）純利益	473,479	170,589	377,725

（単位：千円）

科目	当中間期 (2022年3月31日現在)	前中間期 (2021年3月31日現在)	前期 (2021年9月30日現在)
負債の部			
流動負債	4,325,533	3,890,215	5,101,834
固定負債	264,852	457,945	341,119
負債合計	4,590,386	4,348,161	5,442,953
純資産の部			
株主資本	5,807,864	5,294,282	5,457,182
資本金	963,230	963,230	963,230
資本剰余金	1,352,321	1,352,321	1,352,321
利益剰余金	3,509,709	2,996,093	3,159,027
自己株式	△17,396	△17,363	△17,396
その他の包括利益累計額	47,484	36,986	50,479
純資産合計	5,855,349	5,331,268	5,507,662
負債純資産合計	10,445,735	9,679,429	10,950,616

連結キャッシュ・フロー計算書

科目	当中間期 (2021年10月1日から 2022年3月31日まで)	前中間期 (2020年10月1日から 2021年3月31日まで)	前期 (2020年10月1日から 2021年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	150,743	317,471	1,106,080
投資活動によるキャッシュ・フロー	35,268	74,088	58,192
財務活動によるキャッシュ・フロー	△185,407	△158,914	△462,835
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,515	240	374
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	3,120	232,887	701,810
現金及び現金同等物の期首残高	3,071,334	2,369,523	2,369,523
現金及び現金同等物の中間期末（期末）残高	3,074,454	2,602,410	3,071,334

（単位：千円）

パワー半導体向けSiC材料切断加工装置について、圧倒的世界シェアを確保でき、大好評をいただいております

世界初SiC専用ワイヤーソー

お客様の企業価値

向上のために

Model:

MWS-SiC6



全固体電池向け積層・バインダー除去装置及び量産技術に関する研究開発成果が認められ、経済産業省の戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)より研究継続許可の承認をいただきました

2022年3月



3ヵ年事業の最終年度となる4月からは、研究の場を共同研究実施機関の大阪産業技術研究所(ORIST)へ移し、生産性検証及び試作評価を進めてまいります。また学会・展示会への発表/出展を予定しております。

JPX(日本取引所グループ)の『あろーすくんの全国上場会社の旅』で当社が紹介されました

2022年1月



東京証券取引所は、2022年4月4日に新市場区分へと再編されました。

新たなスタートラインに立つ47都道府県の上場会社として、奈良県では当社が紹介されております。

URL : <https://jpx-market.jp/column/12317/>

ドイツ/デュッセルドルフで開催された「国際医療機器展MEDICA2021」に出展いたしました

2021年11月



海外医療機器メーカーに医療機器開発・ものづくり技術を活かしたODM・OEM受託、薬事対応のサポート体制をPRいたしました。

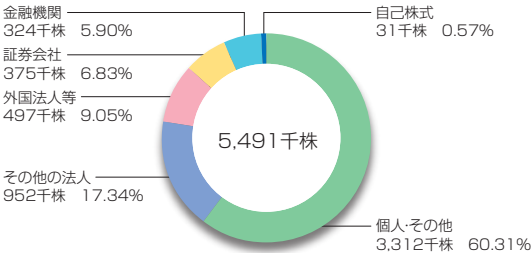
株式の状況 (2022年3月31日現在)

■ 発行可能株式総数	17,000,000株
■ 発行済株式総数	5,491,490株
■ 株主数	3,508名
■ 大株主	

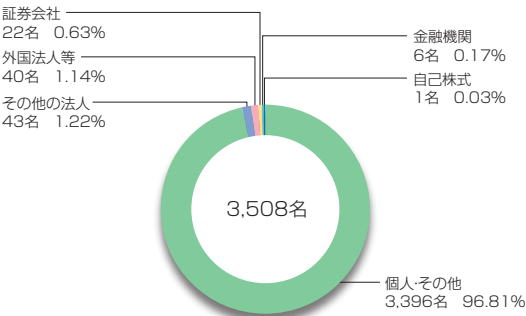
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
タカトリ 共栄会	351	6.44
(有)コトブキ産業	347	6.37
西村 幸子	189	3.47
大阪中小企業投資育成(株)	187	3.43
岡島 恵子	167	3.07
仙波 周子	163	2.99
高島 政廣	153	2.81
MORGAN STANLEY & CO.LLC	106	1.96
(株)南都銀行	95	1.74
日本生命保険(株)	94	1.73

(注) 持株比率は自己株式(31,164株)を控除して計算しております。

■ 所有者別株式数分布状況



■ 所有者別株主数分布状況



会社概要 (2022年3月31日現在)

■ 商号	株式会社タカトリ
■ 本社	奈良県橿原市新堂町313番地の1 TEL.0744-24-8580 FAX.0744-24-6616
■ 営業所	徳島営業所 徳島県徳島市佐古三番町7-9
■ 子会社	高鳥(常熟)精密機械有限公司 中国/江蘇省常熟市碧溪街道万盛路9号4幢101室
■ 設立	1956年10月
■ 資本金	963,230千円
■ 代表者	代表取締役社長 増田 誠 代表取締役副社長 松田 武晴
■ 従業員数	196名(グループ従業員数199名)
■ 事業内容	電子部品製造機器の製造及び販売、繊維機械の製造及び販売、医療機器の製造及び販売

役員 (2022年3月31日現在)

■ 代表取締役社長	増田 誠
■ 代表取締役副社長	松田 武晴
■ 専務取締役	岡島 史幸
■ 取締役	森田 昌宏
■ 取締役	森嶋 一喜
■ 取締役	谷川 隆樹
■ 取締役(社外)	川村 真
■ 常勤監査役	大島 章良
■ 監査役(社外)	山田 磯子
■ 監査役(社外)	岸部 輝一

株主メモ

事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで

定時株主総会 毎年12月

基準日 ①定時株主総会 9月30日
②剰余金の配当（期末） 9月30日
③ // （中間） 3月31日

当中間配当につきましては、誠に遺憾ながら、無配とさせていただきます。
今後とも財務体質及び経営基盤の健全化を図り、ご期待に沿うべく業績の向上に
注力してまいります。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777（通話料無料）

証券コード 6338

上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場

公告の方法 電子公告とする。
当社ホームページ（<http://www.takatori-g.co.jp>）
ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公
告による公告をすることができない場合は、日本経済新
聞に掲載して行う。

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口
座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。
口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱
UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ
信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問合せくださ
い。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたし
ます。

ホームページのご案内

<http://www.takatori-g.co.jp>



Facebookのご案内



株式会社タカトリ
The Power of "T"
Technology Trust Teamwork

奈良県橿原市新堂町313番地の1